

愛知県南海トラフ地震被害予測調査結果の公表に係る 県民の皆様への知事メッセージ

- この度、本県が独自に実施した南海トラフ地震被害予測調査結果を公表しました。
- 12年ぶりとなる今回の調査においても、南海トラフ地震の発生により、多くの建物被害や死者の発生など、本県において甚大な被害が見込まれる結果となりました。
- 一方、県民の皆様による防災対策の取組や、県が実施してきた河川・海岸堤防及び水門の整備の効果などにより、前回調査と比較して、被害が減少していることも明らかとなりました。
- 引き続き、県民の皆様、事業者の皆様、地域、行政で一丸となって対策を進めていくことで、確実に被害を減らしていくことができます。
- なお、今回の調査は、ある条件のもとに県内の被害の予測を行ったものであり、次に発生する地震・津波を具体的に想定したものではありません。
- このため、今回の調査により予測された被害の大小や、前回調査からの増減だけに着目することなく、県内のすべての地域において、引き続き、防災・減災対策に取り組んでいくことが重要です。

- 特に、津波からの避難においては、いつ、どのような地震が発生したとしても、適切な避難行動がとれるよう準備しておく必要があります。

- 今回の調査結果により、これまでの対策が大きく変わるものではありません。本県では、2025年3月に策定した「あいち防災アクションプラン」に基づき、地震防災対策に取り組んでおり、今回の結果を踏まえ、アクションプランの内容を充実し、地震防災対策の強化を図ることで、本県の防災力の一層の向上につなげてまいります。

- 県民の皆様、事業者の皆様におかれましても、建物の耐震化や津波からの避難意識の向上、十分な備蓄の確保、実効性のあるBCPの作成など、とるべき対策に着実に取り組んでいただきたいと思います。

- 「備えあれば憂いなし」皆様と一丸となって、引き続き「安全・安心なあいち」の実現を目指してまいります。

2026年6月2日
愛知県知事 大村 秀章